



第2530地区 福島西ロータリークラブ会報

ロータリーは  
機会の扉を開く

令和3年2月1日(月) 第19回 通算第1583回例会

会長 黒澤 信之  
幹事 佐藤 慶行

クラブ奉仕委員会 高橋 智弘  
委員長  
会報・雑誌・広報・IT 小委員会委員長 根本 いずみ

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第19回例会 点鐘12:30

- ◇開会点鐘 黒澤 信之 会長
- ◇国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」  
ソングリーダー 佐藤 卓 立会員
- ◇「四つのテスト」唱和  
職業奉仕委員会 渡辺 敬 蔵委員長
- ◇お客様並びにビジター紹介  
RI第2530地区 県北第一分区 ガバナー補佐(福島南RC) 廣澤 俊樹様  
RI第2530地区 県北第一分区 幹事(福島南RC) 林 克重様  
RI第2530地区 県北第一分区 幹事(福島南RC) 赤間 浩一様



1月・2月誕生祝い

- ・野尻 榮一 会員 昭和19年1月10日生
- ・佐藤 卓 立会員 昭和42年1月19日生
- ・大平 謹一郎 会員 昭和20年1月20日生
- ・長島 健博 会員 昭和35年2月8日生
- ・久米 允彦 会員 昭和21年2月13日生



◇金婚式お祝い 大平 謹一郎 会員・久米 允彦 会員



◇RLI(ロータリーリーダーシップ研修会)パート2・パート3修了証伝達 佐藤 宗弘 会員



◇会長あいさつ 黒澤 信之 会長  
皆さん新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。令和三年になり早一カ月が過ぎましたが、会員の皆様と顔を合わせるのは年が明けて初めてとなりますので、いささかピント外れではありますが、まずは新年のご挨拶をさせていただきます。こうして皆様のご尊顔を拝するの、昨年12月14日、若葉山の大将大波政志様にゲストスピーチいただいて以来、1カ月半ぶりとなるわけですが、この間、いかがお過ごしでしたでしょうか。忘年会、新年会は軒並み中止、首都圏での緊急事態宣言、そして県内での感染者急増の状況もあり飲食店への時短要請がなされ不要不急の外出、会食の自粛を強いられていらっしゃるかと思います。初場所での活躍を期待していた、大波三兄弟もそろってコロナウイルスに感染し、荒汐部屋は全力士が休場という残念な結果でした。このような状況下においてロータリー活動を再開するのはいかになものかのご意見をお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。他のクラブでは、休会にしたり、オンラインにしたり、参加型とオンラインを併用したハイブリット型にしたりと様々ようですが、このような時だからこそ、節度をもって、ルールを守って、予防対策をしっかりとした中で、親睦を図り、情報を交換し、打開策を見出してゆくことも私たちロータリアンの大事な使命なのではないかとの考えに基づき本日より例会を再開したところであります。会員の皆様には、どうかご理解をいただければ幸いです。幸い、当クラブでは、広い会場で密を避けることができますし、エルティさんのご協力により感染予防対策にも力を入れております。また、ご覧いただいているとおり、本日より飛沫防止用のアクリルパネルを配置させていただいております。これは、理事会承認をいただいてクラブ独自で手配したものでございまして、45cm×60cmの大きさに30枚製作させていただきました。一組3,800円の品でございます。今後、例会に限らずいろいろな場面で活用していただければいいなと思っております。

前置きが長くなりましたが、本日より2月。明日は節分、明後日から暦の上では春ということになります。我が家では長女が大学受験、長男が高校受験を控えており、春の訪れを本当に待ち遠しく感じています。今日は、我がクラブでは恒例となりました、節分の恵方巻を今年も高梨哲男会員の御厚意により準備させていただきました。この恵方巻、最近では当然の文化のように受け入れられていますが、これは1995年ごろから、某コンビニエンスチェーンの戦略で、それまでは関西の一部で行われていた習慣を全国展開させていったのがきっかけで全国に広まっていったようです。その年の恵方、歳徳神がいる方角を向いて、無言で一気に食べることをご利益を得られるそうですので、今年は、南南東を向いて、今はやりの黙食でお召し上がりください。

さて、2月は平和と紛争予防/紛争解決月間となっております

ります。某大国では大統領が交代し、世界との協調を声高に謳っていらっしゃいました。ぜひ世界のリーダーとして手腕をふるっていただきたいものだと思います。本日は、本年度4回目のガバナー補佐クラブ訪問として、廣澤ガバナー補佐からスピーチをいただきますので、皆様しっかりとご傾聴いただきますようお願いいたします。また、毎度繰り返しになり恐縮ですが、くれぐれも、食事の時以外のマスク着用、食事時の黙食など、感染予防には各自のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

◇幹事報告 佐藤慶行幹事

○例会変更のお知らせ

・福島RC、福島北RC、福島東RCの例会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会となっておりますのでお知らせ致します。

○その他のお知らせ

・本日午後6時00分より2月理事会をZoomを利用しリモート開催致します。役員・理事の皆様宜しくお願い致します。

・2月ロータリーレートは1ドル104円となりますのでお知らせ致します。

委員会報告

◇会報・雑誌・広報・IT・小委員会 根本 いくみ委員長 \*「ロータリーの友」2月号紹介

横組 P3 RI会長メッセージ、平和構築と紛争予防月間にちなみ「ロータリアン平和プロジェクトインキュベーター(RPPI)」についてです。ロータリー平和センター卒業生お二人の話も寄せられています。

P21 視点 ガバナーのロータリー・モメントでは、「ああ、大いなる米山大好き病」と題して、われらが石黒ガバナーの記事が掲載されています。ご覧ください。

P38-39 (指定記事) 私たちの行動計画から、今月は優先事項「適応力を高める」です。詳しくは、ロータリー行動計画のページをご覧ください。

P45 (指定記事) 台北国際大会「台北郊外に出掛けよう」とロータリー財団管理委員長からメッセージ「支援する喜び」の2つが掲載されています。

縦組 P20 ロータリーアットワーク写真編では、須賀川ばたんRCさんの「よい歯の笑顔写真で街中を明るく！」が紹介されています。ご覧ください。

以上ロータリーの友2月号の紹介でした。

◇出席・スマイリングBOX小委員会 高橋智弘委員

○黒澤信之会長=今年も宜しくお願いいたします。本年度の活動が無事出来ます様、祈念いたします。ガバナー補佐、ようこそおいで下さいました。スピーチ宜しくお願いいたします。

○大平謹一郎会員=明けまして、おめでとうございます。金婚祝い、誕生祝いありがとうございます。今年は、コロナ禍を克服し、マー君の球界での活躍と、オリンピックのチケットが無駄にならぬ様、期待します。

○地区幹事林 克重様=今年もよろしくお願い申し上げます。

○分区分区幹事赤間浩一様=今年もよろしくお願い致します。

○久米允彦会員=廣澤AGの御来訪を歓迎申し上げます。久しぶりに皆様のお顔を拝見して嬉しく思います。

○齋藤武二会員=お久しぶりです。皆様の変わらぬお元気な笑顔にお会いできて嬉しい限りです。

——廣澤俊樹ガバナー補佐スピーチによせて——

○相澤 隆会員 ○佐藤慶行幹事 ○高梨哲男会員

- 佐藤卓立会員 ○佐藤宗弘会員 ○高橋智弘会員
○渡辺敬藏会員 ○根本いくみ会員

本日のスマイリングBOX集計14件 39,000円
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム——ガバナー補佐スピーチ

廣澤 俊 樹様

『My Rotary目標設定・登録について』

RI会長賞を獲得するためには13項目の達成が必要です。

[My Rotary]より
↓
運営する
↓
クラブと地区の運営
↓
ロータリークラブ・セントラル
↓
目標設定・確認センター：クラブの目標を設定し、達成の進捗を確認できるページ
以下25項目中13項目を選択しロータリー賞の目標リスト作成
(選択の如何に関わらず13項目を達成出来ればロータリー賞)
1. 会員増強：ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数。
2. 奉仕活動への参加：本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する委員の数。
3. 新会員の推薦：本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数。
4. ロータリー行動グループへの参加：本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数。
※ 特定の専門分野における知識と経験を備えた国際的なメンバーから成る、独立したロータリー関連グループです。グループのメンバーは、人道的なインパクトを高めるというロータリーの優先事項に沿って、各自の知識と熱意を生かし、インパクトのある奉仕プロジェクトを計画・実施するためにクラブと地区を奨励します。
5. リーダーシップ養成への参加：本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム/活動に参加する会員の数。
6. 地区大会への出席：地区大会に出席する会員の数。
7. ロータリー親睦活動グループへの参加：本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数。
※ 同じ情熱を分かち合う国際的グループです。親睦活動グループに参加することで、世界中に友人をつくり、趣味や興味について知識を広げ、ロータリーでの経験を充実させることができます。
8. 地区研修への参加：地区で行われる研修/セミナー/協議会などに出席するクラブ委員会委員の数。
9. 年次基金への寄付：本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額。
10. ポリオプラス基金への寄付：本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額。
11. 大口寄付：本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数。
12. 遠隔地の会員：遠征計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を賛助することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人/夫婦の数。
13. ベネファクター：遠征またはそのほかの遠征計画に財団恒久基金を指定して寄付することとロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して新たにベネファクターとなる個人/夫婦の数。
14. 奉仕プロジェクト：本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数。
15. ローターアクトクラブ：本ロータリー年度にクラブが提唱する新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数。
16. インターアクトクラブ：本ロータリー年度にクラブが提唱する新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数。
17. 来訪する青少年交換学生：本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数。
18. 派遣する青少年交換学生：本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数。
19. RYLA参加者：本ロータリー年度にクラブが支援するRYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数。
20. クラブ戦略計画：クラブにはクラブ独自の戦略計画(長期計画)があるか。
21. インターネット上の存在感：インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか。
22. 親睦のための活動：本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数。
23. ウェブサイトとソーシャルメディアの更新：本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか。
24. クラブのプロジェクトのメディア掲載：本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数。
25. ロータリー作成の公式推進用資料の使用：本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランド/リソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)を使用した回数。

◇閉会点鐘 黒澤 信之会長
※会報カメラ担当 根本 いくみ会員